

[formate-C-acetyltransferase]-活性化酵素

Cat. No. EXWM-1693

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 鉄-硫黄タンパク質。EC 2.3.1.54、フォルミル C-アセチルトランスフェラーゼにおける単一のグリシン残基は、そのCH₂からAdoMetへのHの移動によってラジカルに酸化され、後者の切断が伴います。この反応にはFe²⁺が必要です。最初の段階はAdoMetの還元で、メチオニンと5'-デオキシアデノシン-5'-イルラジカルを生成し、その後、グリシン残基から水素ラジカルを抽出します。

別名 PFLアクチベース; PFL-グリシン:S-アデノシル-L-メチオニン H 転移酵素 (フラボドキシン酸化, S-アデノシル-L-メチオニン切断); フォルミルアセチルトランスフェラーゼ活性化酵素; フォルミルアセチルトランスフェラーゼ-グリシンジヒドロフラボドキシン:S-アデノシル-L-メチオニン酸化還元酵素 (S-アデノシル-L-メチオニン切断)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.97.1.4

CAS登録番号 206367-15-9

反応 S-アデノシル-L-メチオニン + ジヒドロフラボドキシン + [フォルメート C-アセチルトランスフェラーゼ]-グリシン = 5'-デオキシアデノシン + L-メチオニン + フラボドキシンセミキノン + [フォルメート C-アセチルトランスフェラーゼ]-グリシン-2-イルラジカル

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。